

志小安全・防災だより



バックナンバーは本校 Web ページ (右の QR コード) でご覧いただけます。

R2. 10. 6 No.26
安全・防災担当: 早坂 潤

南三陸町の復興の象徴である「中橋」、もうすぐ完成です

9月18日に6年生が、中橋上部工工事見学に行き、木床版のビスの打ち込み体験を行いました。中橋の工事を請け負っている矢田工業さんより、中橋は、鉄骨を三角形に組み上げて強度を確保する構造になっていること、景観に馴染みやすい鉄鋼パイプを使っており、3つの部分に分けて組み立てたこと、橋のデザインは、オリンピックの開会式の会場となる新国立競技場の設計を手がけた、隈研吾建築都市設計事務所が行っていることなど、詳しく教えていただきました。中橋の工事現場には、子供たち全員がヘルメットをかぶり、安全面に十分配慮して入りました。子供たちは、矢田工業の方が教えてくださったとおりにビスを電動ドライバーで押し込んでいきましたが、初めはビスを支えてもらわないと不安を感じていたようです。それでも、2, 3回やっていくうちに慣れてきて、私たち大人よりも上手にビス打ちを行っていました。中橋は10月末に完成予定です。子供たちが打ったビスは、橋を歩いたときに見えるそうなので、子供たちが大きくなって橋を渡ったときにこの日のことを思い出すことでしょうか。とても貴重な経験をさせていただきました。



みんなでしっかりヘルメットをかぶり、まだ工事途中の中橋の中心部へと進みました。橋はみんなが歩くと揺れるのを感じました。



初めは、矢田工業の方に支えてもらってのビス打ちでしたが、慣れてくると女の子も自分一人の力でまっすぐに打つことができました。

9月25日は下校時にもものすごい風雨となりました

この日は、台風12号が温帯低気圧に変わり台風は消滅したものの、沿岸部では朝から雨が降り、下校時にはものすごい風雨となりました。中央団地の子供たちは、近くなので歩いて帰るのは可能と思っていましたら、横断歩道を渡った途端に暴風となり、お迎えの方の姿が見える中ではありましたが、危険を感じたので急遽学校に戻りました。保護者の皆様には、ご多用の中の子供たちのお迎え、ありがとうございました。「くろしお見守り隊」の皆様も、朝の悪天候の中の子供たちの見守り、ありがとうございました。

